

外部評価(事業仕分け)結果にかかる市の対応方針

事業番号	16	事務事業名	企業誘致事業	担当課	企業・雇用対策課
評価結果	田川市要改善		市の対応方針	改善	
外部評価 (事業仕分け)時の意見、要望など	<p>【外部評価(事業仕分け)における議論時の意見、要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家によると、自治体はすぐ道路の話ばかりをするが原因はそこではなく、1つの企業が単体で立地することが難しいのであって、関連する企業が集積することで物流コストや下請けの面でメリットが出てくること。どこの事業仕分けでも同じように企業誘致事業が出てくるが、どこの市町村も同じように戦略が無い。空鉄砲を撃っても当たらない ・何を目ざして、何が障害で、何を直すかということが必要。資料にある収支シミュレーションも眉唾。将来撤退することもありうる ・県や国のJETRO等と連携を図るべき。市だけでは限界がある ・戦略を持たないと企業は来ない。また、1つの企業だけではダメで、その下請けを含めてターゲットを絞る必要がある ・雇用奨励金を交付した後に他市に流出されてしまう危険性を危惧している 				
	<p>【評価シート記載コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象企業、地域などについて、戦略を持ってあたるべき ・田川市の比較優位を示し、どのような企業集団を誘致するのか、それに関連企業がどの位ついてくるのか、雇用の見込みなどの戦略を持つことが必要。デメリットの解消も必要。 ・市だけで実施するのではなく、県や国の機関等との連携もしないと限界はある。広域連携も必要ではないか。 ・立地の戦略は大切かと思えます。 ・新規開拓に向けて、積極的に取り組むべき。 ・戦略が無さ過ぎるのは大問題。 ・ターゲット(会社)が市に来るには、アイテムを学び明確にする、計画、今までのフォロー、の見える化。思いを予算に結び付けてほしい。 ・誘致で終了、という現状は非常に恐ろしいです。ゼロベースから見直しを希望します。特に労働できる人材の喪失は市に大きなダメージをもたらしますので、そこから見直しを。 ・企業訪問の成果？何社来たのか？やり方はまずくないか？ 				
行政改革 推進本部 決定内容	<p>【事業の手法について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問を頻繁に行うことで、企業の動きを敏感に察知し、あらゆる情報を収集する等、日々の努力を行う。 ・早期に新たな「戦略プラン」を策定する。 				
	<p>【翌年度予算について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度予算には反映しない。企業訪問等の活動費用が不足することも考えられるため、必要な経費については財政課に対して積極的に要求すべきである。 <p>【その他】</p>				